

TREND REX

新機能

(2021年3月23日)

TREND REX (2021年3月23日) の

新機能をご紹介します。

目次

新機能

TREND REX

(2021年3月23日)

1 共通 P.1

- 1- 1 同一ユーザーによるデータベースへの接続を可能 _____ 1

2 受託管理 P.2

- 2- 1 TREND REGICの受託、共通、マスタデータの移行 ____2
- 2- 2 TREND REGICのバックアップデータのリストア _____2
- 2- 3 受託内のファイルを受託単位で一括出力 _____3
- 2- 4 受託データ、申請情報データの一覧表印刷に対応 ____3
- 2- 5 予定管理、受託データの日報と予定に対応 _____4
- 2- 6 データベースの変更後にメッセージを表示 _____4
- 2- 7 登記の目的ごとに申請書の「添付情報」に
記載する情報を設定 _____5

3 メイン P.6

- 3- 1 書面作成時に複数の物件情報から一括設定 _____ 6
- 3- 2 書面作成時に複数の申請データ (タブ) から選択可能 7
- 3- 3 申請データ (タブ) ごとに調査報告書を作成 _____ 7
- 3- 4 申請データ (タブ) ごとに報酬額計算を作成 _____ 8
- 3- 5 物件管理の申請物件に
申請情報 (登記の目的) を表示 _____ 9
- 3- 6 申請データ (タブ) に土地の地番、家屋番号を表示 _ 9
- 3- 7 複数の登記申請書を1つに集約して表示 _____ 10
- 3- 8 報酬額計算書、見積書、請求書、領収書編集時の
表示を改善 _____ 11
- 3- 9 地目変更登記ウィザードで
登録済み地番の複数選択を可能 _____ 12

3-10	土地分筆登記ウィザードで 登録済みの地番の選択を可能 _____	13
3-11	土地合筆登記ウィザードで 登録済みの地番の選択を可能 _____	14
3-12	申請書の「申請人住所等」に 必ず「都道府県名」を表示する追加 _____	15
3-13	土地の表示、所在の表示履歴に [物件管理から登録] を追加 _____	16
3-14	建物の表示に [物件管理から登録] を追加 _____	17
3-15	建物の表示、建物の表示履歴の「符号」で 「附」文字を省略 _____	17
3-16	区分建物の敷地権の表示欄の 土地の符号の一括入力 _____	18
3-17	TREND-ONE現場データで 入力された半角文字を保持 _____	18

1 共通

共通の新機能をご紹介します。

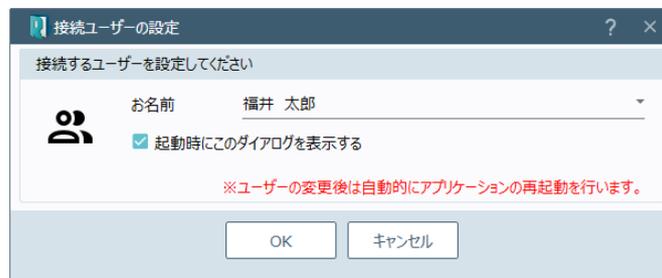
1-1 同一ユーザーによるデータベースへの接続を可能

データベースを共有して複数人で運用している場合に、同一ユーザーによる接続を可能にしました。

補助者様も土地家屋調査士様のユーザー（お名前）で接続することで、土地家屋調査士様と同じ環境（ご利用ユーザー情報、オンライン申請情報）で作業ができるようになります。

※1つの受託を複数のユーザーで編集できるようになるわけではありません。

[接続ユーザーの設定] で接続するユーザーを変更することができます。



以下の環境が同一になります。



2 受託管理

受託管理の新機能をご紹介します。

2-1 TREND REGIC の受託、共通、マスターデータの移行

【設定】 - 【TREND REGICデータ移行】を追加して、TREND REGIC Ver.9の受託データ、共通、マスターデータをTREND REXに移行できるようにしました。

※データ移行の対象はTREND REGIC Ver.9のデータです。Ver.8、Ver.7については、TREND REGICバックアップデータをリストアすることで移行できます。Ver.6以前のデータは移行できません。

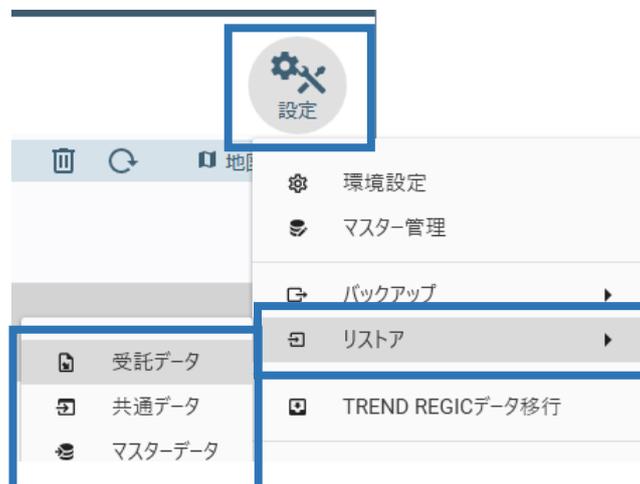


詳細は「TREND REGICデータ移行」を参照してください。

2-2 TREND REGIC のバックアップデータのリストア

【設定】 - 【リストア】 - 【受託データ】 【共通データ】 【マスターデータ】 で、TREND REGIC Ver.7以降のバックアップデータ（受託データ、共通・マスターデータ）をTREND REXにリストアできるようにしました。

リストアできる受託、共通・マスターデータの内容はデータの移行と同様です。



2-3 受託内のファイルを受託単位で一括出力

〔設定〕 - 〔一括ファイル出力〕を追加して、TREND REX受託内のファイルを受託単位で一括出力できるようにしました。ライセンス切れ（体験版含む）となった場合でも、TREND REX運用中に収集・作成したデータをエクスプローラで管理できるようになります。



詳細は「一括ファイル出力」を参照してください。

2-4 受託データ、申請情報データの一覧表印刷に対応

メイン画面に〔印刷〕を追加して、受託データ、申請情報データの一覧を印刷できるようにしました。



詳細は「印刷」を参照してください。

2-5 予定管理、受託データの日報と予定に対応

メイン画面に「予定管理」、受託データの画面に「日報と予定」を追加して、予定管理、受託データの日報と予定に対応しました。



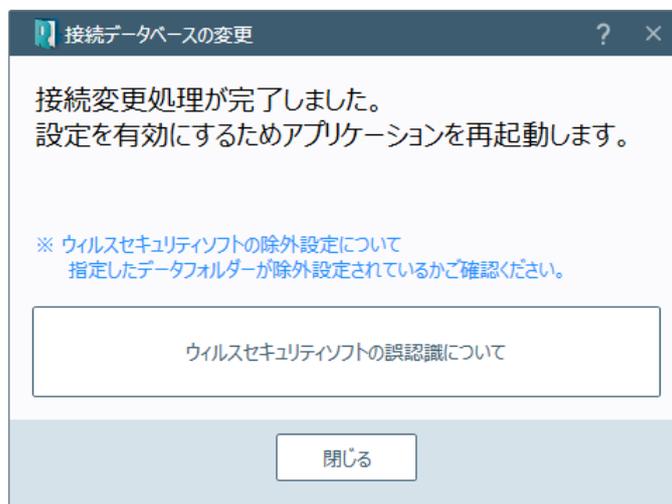
「予定管理」の詳細は「予定管理」を参照してください。



「日報と予定」の詳細は「日報と予定」を参照してください。

2-6 データベースの変更後にメッセージを表示

「設定」 - 「環境設定」 - 「接続データベース情報」の「接続先の変更」完了後に、ウイルスセキュリティソフトの除外設定をうながすメッセージを出すようにしました。

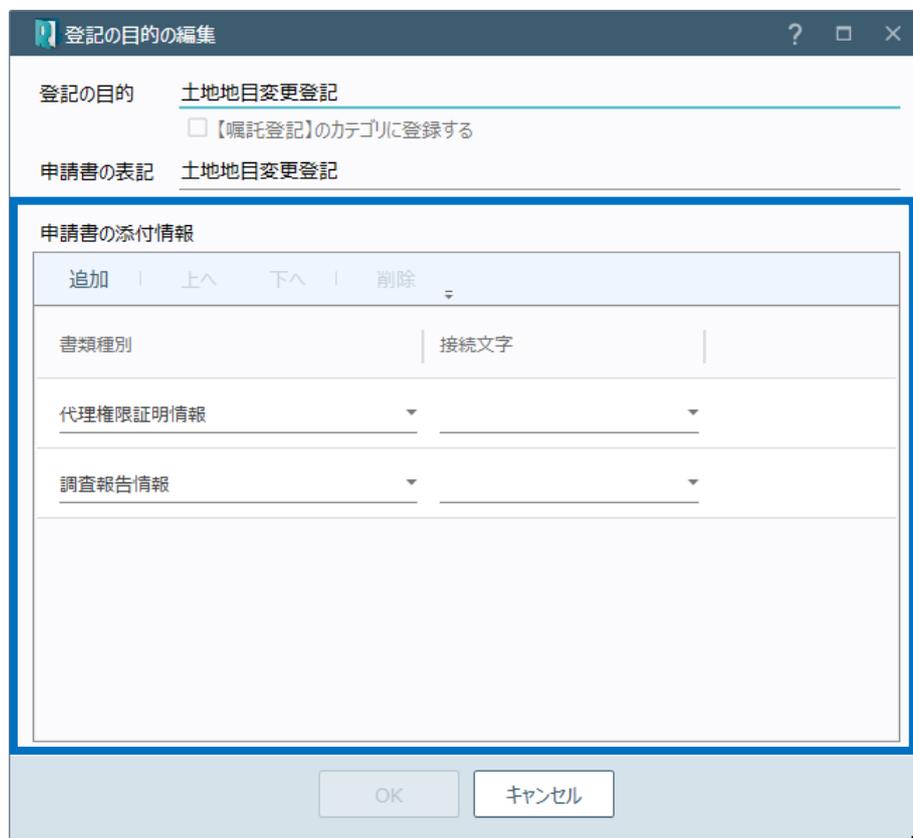
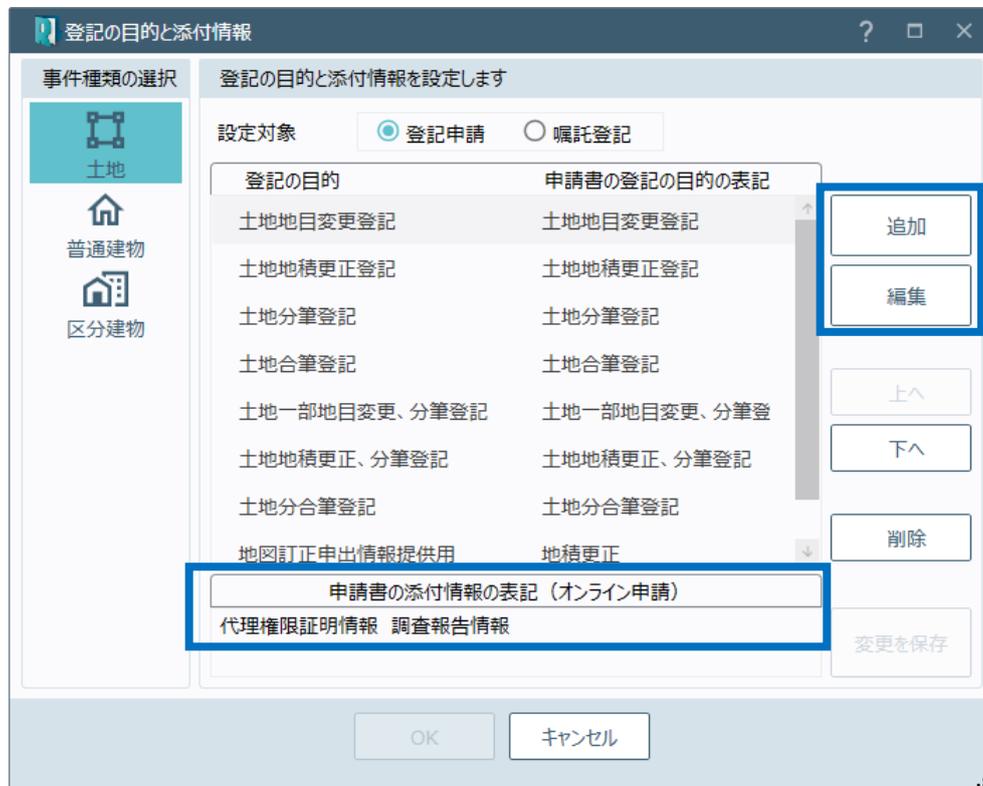


プログラムの除外設定（検出対象から除外する設定）を行っていただくことで、セキュリティソフトの誤認識による不具合（起動や保存障害など）リスクを低減することができます。

2-7 登記の目的ごとに申請書の「添付情報」に記載する情報を設定

[設定] - [マスター管理] - [登記の目的と添付情報] で登記の目的ごとに「申請書の添付情報の表記」を設定できるようにしました。

「申請書の添付情報の表記」は、[追加] [編集] で表示されるダイアログの [申請書の添付情報] で設定します。



3 メイン

メインの新機能をご紹介します。

3-1 書面作成時に複数の物件情報から一括設定

書面作成時の「地番情報1」に「一括選択」を追加して、物件管理に登録済みの複数の物件情報から一括設定できるようにしました。

書類の新規作成

筆界確認書：筆界確認書TYPE1.docx

事件データ再取得 プレビュー 外字を画像で出力する 前へ

土地の地番 1

地番情報 1ファイル目

地番情報 1 隣接地所在

隣接地地番

隣接地所有者氏名

一括選択

立会日 1

書類の備考 ファイル数設定 1ファイル + 変更

現在の書類のテンプレート情報

書類の種別 筆界確認書 変更

テンプレート名称 筆界確認書TYPE1.docx

OK キャンセル

以下の書面が対象です。

- ・土地境界立会についてのお願いTYPE1.docx
- ・土地境界立会についてのお願いTYPE2.docx
- ・土地登記簿調査表（一覧）TYPE1.xlsx
- ・境界立会確認書TYPE1.docx
- ・筆界確認書TYPE1.docx
- ・筆界確認書TYPE2.docx
- ・関係者名簿TYPE1.xlsx
- ・隣接地所有者等一覧表TYPE1.xlsx

3-2 書面作成時に複数の申請データ（タブ）から選択可能

複数の申請データ（タブ）が存在する場合、書面作成時に「関連する申請の選択」を表示して、申請データを選択できるようにしました。

連件で事件を作成した際に2件目の申請データに紐づいた物件データを参照して書面を作成できるようになります。

登記の目的	地番（申請地）	備考
土地分筆登記	407番	
土地地目変更登記		

3-3 申請データ（タブ）ごとに調査報告書を作成

複数の申請データ（タブ）が存在する場合、調査報告書作成時に「関連する申請の選択」を表示して、申請データを選択できるようにしました。「申請ごとに調査報告書の作成を行う」をオンにすると、申請データ（タブ）ごとに調査報告書を作成できます。

登記の目的	地番（申請地）	調査報告書	備考
土地分筆登記	407番	<input type="radio"/>	
土地地目変更登記			

3-4 申請データ（タブ）ごとに報酬額計算を作成

複数の申請データ（タブ）が存在する場合、報酬額計算作成時に「関連する申請の選択」を表示して、申請データを選択できるようにしました。「申請ごとに報酬額計算を行う」をオンにすると、申請データ（タブ）ごとに報酬額計算を作成できます。

登記の目的	地番（申請地）	報酬額計算書	備考
土地地積更正登記	901番	<input type="radio"/>	
土地地目変更登記			

年計業務区分については、報酬額計算ごとに設定できます。

（「報酬額計算書」の「環境設定」の「事件の情報を更新」の「報酬額計算書の確定時に、事件の情報を更新する」のチェックがオンのときに有効です。）

受託番号、受託日、受領日、申請日、引渡日、見積日、請求日については、受託単位での設定なります。

確定時に事件の情報を更新するか設定します

確定時に事件の情報を更新する

- 報酬額計算書の確定時に、事件の情報を更新する
- 請求書の確定時に、事件の情報を更新する
- 領収書の確定時に、事件の情報を更新する

更新する項目は、年計業務区分、報酬額、区分建物の個数となります。

3-5 物件管理の申請物件に申請情報（登記の目的）を表示

物件管理の申請物件に、申請情報（登記の目的）を表示するようにしました。

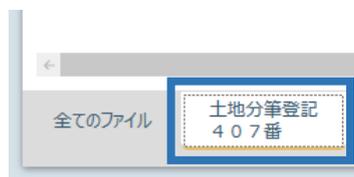
建物滅失登記→建物表題登記を行った場合、物件管理に同一の物件（建物情報）が登録されますが、申請物件にそれぞれ「建物滅失登記」、「建物表題登記」と表示されるため、確認しやすくなります。

申請物件	種別	地番	所在	不動産番号	地目	地積	登記記録との差	公差
土地分筆登記	申請地	4 0 7 番	東京都中央区千代田	21000051435	公簿：宅地 現況：宅地	公簿：187.70 現況：	-187.70	なし：0
	分筆地	4 0 7 番-1	東京都中央区千代田		公簿： 現況：宅地	公簿： 現況：87.70	87.70	なし：0
	分筆地	4 0 7 番-2	東京都中央区千代田		公簿： 現況：宅地	公簿： 現況：100.00	100.00	なし：0
土地地目変更登記	申請地				公簿： 現況：	公簿： 現況：	0.00	なし：0

3-6 申請データ（タブ）に土地の地番、家屋番号を表示

申請データ（タブ）に土地の地番、家屋番号を表示するようにしました。

分筆登記を繰り返した場合でも、地番が表示されるため、確認しやすくなります。



3-7 複数の登記申請書を1つに集約して表示

複数の登記申請書（登記申請データ）を1つに集約して表示するようにしました。
多くの申請データ（タブ）を作成しても、ファイル一覧での確認がしやすくなります。

ファイル名	資料等名	書類種別	備考	サイ
土地委任状（汎用）TYPE1.xlsx	委任状（汎用）	代理権限証明情報		
不動産調査報告書[土地地目変更登記]	調査報告書	調査報告情報		
登記申請書		申請書		

全てのファイル | 土地地目変更登記 1番2 | 土地地目変更登記 1番3 | 土地地積更正登記 1番1 | ごみ箱

登記申請書をダブルクリックすると「登記申請書の編集」ダイアログが表示され、編集を行う申請書を選択することができます。（「登記申請書」を右クリックして「書類内容の表示」をクリックしても同じです。）

登記申請書の編集

登記申請書の編集を行います。リストより選択してください。

ファイル名	地番（申請地）	資料等名	備考	更新日
登記申請書[土地地目変更登記]	1番2	登記申請書		2021/03/12 17:00:00
登記申請書[土地地目変更登記]	1番3	登記申請書		2021/03/12 17:00:36
登記申請書[土地地積更正登記]	1番1	登記申請書		2021/03/12 17:00:57

OK | キャンセル

3-8 報酬額計算書、見積書、請求書、領収書編集時の表示を改善

作成した報酬額計算書、見積書、請求書、領収書の編集時に、ファイル名、資料等名、備考、年計業務区分、更新日を確認できるようにしました。



3-9 地目変更登記ウィザードで登録済み地番の複数選択を可能

登記の目的が「地目変更登記」の場合 [地目変更登記ウィザード] に [物件管理から登録] を追加し、物件管理に登録済みの地番を複数選択して、申請書を作成できるようにしました。

複数土地の地目変更登記の申請データ入力が一括で行えるようになります。

申請情報の確認と編集

* 登記申請の情報 * 申請人の情報 代理人の情報

申請方法 オンライン申請 調査士報告方式

登記の目的 土地地目変更登記 囑託登記

申請地 物件管理から選択

所在 福井県 福井地方方法務局 オンライン物件選択

地番 407番 (半角数字 13桁)

不動産番号

地目・地積

公簿地目 宅地 公簿地積 187.70 m²

現況地目 宅地 現況地積 0.00 m²

地番数 1 地目変更登記 ウィザード



詳細設定

地番を登録してください

新規追加 物件管理から登録 上へ 下へ 削除

地番 407番 公簿地積 187.70 公簿地目 宅地



詳細設定

地番を登録してください

新規追加 物件管理から登録 上へ 下へ 削除

地番 407番

選択対象の物件データ

種別	地番名	所在	申請物件	不動産番号
申請地				
分筆地	407番	福井県福井地方方法務局		
分筆地	407番	福井県福井地方方法務局		

OK キャンセル

3-10 土地分筆登記ウィザードで登録済みの地番の選択を可能

登記の目的が「分筆登記」の場合、[土地分筆登記ウィザード]の新地に対して物件管理に登録済みの地番を選択して、申請書を作成できるようにしました。

申請情報の確認と編集

* 登記申請の情報 * 申請人の情報 代理人の情報

申請方法 オンライン申請 調査士報告方式

登記の目的 土地分筆登記 囑託登記

申請地

所在 東京都 東京法務局

地番 1番1

不動産番号 (半角数字13桁) 9010111111111

地目・地積

公簿地目 宅地 公簿地積 300.00 m²

現況地目 現況地積 0.00 m²

分筆数 2

詳細設定

分筆数を設定します

分筆数 2

分筆後の地番を登録してください

残地番	地積	地目
1番1	300.00	宅地
<input type="button" value="🏠"/> 新地	0.00	宅地

分筆後の地番を登録してください

残地番	地積	地目
901番	337.82	宅地
<input type="button" value="🏠"/> 新地	0.00	宅地

選択対象の物件データ

種別	地番名	所在	申請物件	不動産番号
申請地			<input type="button" value="🔗"/>	
申請地	901-1番	福井市		

OK キャンセル

3-11 土地合筆登記ウィザードで登録済みの地番の選択を可能

登記の目的が「合筆登記」の場合、[土地合筆登記ウィザード] に [物件管理から登録] を追加し、物件管理に登録済みの地番を選択して、申請書を作成できるようにしました。

申請情報の確認と編集

* 登記申請の情報 * 申請人の情報 代理人の情報

申請方法 オンライン申請 調査士報告方式

登記の目的 土地合筆登記 囑託登記

申請地

所在 東京都 東京法務局中野出張所

地番 (半角数字 13桁)

不動産番号

地目・地積

公簿地目 宅地 公簿地積 55.12 m²

現況地目 現況地積 0.00 m²

土地合筆登記 ウィザード

詳細設定

申請地以外の合筆先がありますか? 無し 有り

合筆先を設定します

新規追加 上へ 下へ | 削除

詳細設定

申請地以外の合筆先がありますか? 無し 有り

合筆先を設定します

新規追加 | | 上へ 下へ | 削除

選択対象の物件データ

種別	地番名	所在	申請物件	不動産番号
申請地	(半角)	東京法務局中野出張所	<input type="button" value="🔗"/>	0100111111
申請地	(半角)	東京法務局中野出張所	<input type="button" value="🔗"/>	0112000021

OK キャンセル

3-12 申請書の「申請人住所等」に必ず「都道府県名」を表示する追加

申請人の情報に [申請書の「申請人住所等」に必ず「都道府県名」を表示する] のチェックを追加しました。

チェックがオンの時は、申請書の申請人住所等に都道府県名が表示されます。オフの時には、「直接入力」となっていないデータには都道府県名が表示されません。

※この設定は受託内で共通となります。

The screenshot shows a software window titled "申請情報の確認と編集" (Confirmation and Editing of Application Information). The window has three tabs: "登記申請の情報" (Information of Registration Application), "申請人の情報" (Information of Applicant), and "代理人の情報" (Information of Agent). The "申請人の情報" tab is active. A "申請人追加" (Add Applicant) button is visible. A new checkbox option is highlighted with a blue box, labeled "申請書の「申請人住所」に必ず「都道府県名」を表示する" (Always display 'Prefecture Name' in 'Applicant Address' of the application form), with a note below it: "※この設定は受託内で共通となります" (This setting is common within the entrusted system). Below the checkbox are input fields for "住所" (Address) and "氏名(名称)" (Name/Name), each with a "+" button and a "当事者から選択" (Select from Party) button. At the bottom of the main area are buttons for "被相続人" (Deceased), "持分" (Share), "生年月日" (Date of Birth), and "代表者" (Representative), along with trash, up, and down arrow icons. At the very bottom of the window are "OK" and "キャンセル" (Cancel) buttons.

3-13 土地の表示、所在の表示履歴に「物件管理から登録」を追加

申請書の土地の表示、所在の表示履歴に「物件管理から登録」を追加しました。
物件管理に登録済みの物件から、登記申請書の物件情報を入力できるようになります。

土地の登記申請書 (オンライン申請)

登記の目的 | 申請人 | 代理人 | 土地の表示 | 申請情報の検査 | 印刷プレビュー | :

土地の表示

物件の追加 | 物件の複写登録 | **物件管理から登録** | 物件の挿入 | 上へ | 下へ | :

指定方法 所在指定 不動産番号指定 既存 ▼ 不動産番号 [REDACTED]

所在 坂井市丸岡町南今市 + 地番 407

物件の申請情報と表示履歴		
所在	土地の所在	原因及びその日付
所在	[REDACTED]	

表示履歴の追加 | 表示履歴の複写登録 | **物件管理から登録** | 表示履歴の挿入 | 削除 | :

表示履歴	地積測量図符号	① 地番	② 地目	③ 地積(平方m)	原因及びその日付
表示履歴		407番	宅地	187.70	
表示履歴		407番-1		0.00	①③407番-1、407番

末尾欄の入力

指定方法 所在指定 不動産番号指定 新設 ▼ 不動産番号

所在 坂井市丸岡町南今市 + 地番 407-2

物件の申請情報と表示履歴		
所在	土地の所在	原因及びその日付
所在	坂井市丸岡町南今市	

申請情報の検査結果 Q 申請情報の検査

OK キャンセル

3-14 建物の表示に「物件管理から登録」を追加

申請書の建物の表示に「物件管理から登録」を追加しました。

物件管理に登録済みの物件から、登記申請書の物件情報を入力できるようになります。

建物の登記申請書 (オンライン申請)

登記の目的 | 申請人 | 代理人 | 建物の表示 | 申請情報の検査 | 印刷プレビュー | 申請書の再作成

建物の表示

物件の追加 | 物件の複写登録 | **物件管理から登録** | 物件の挿入 | 上へ | 下へ | 削除

指定方法 所在指定 不動産番号指定 不動産番号 _____

所在 福井市高木中央2丁目 家屋番号 _____

建物の所在欄

建物の所在を追加 | 建物の所在を削除

所在	地番区域	敷地番	換地等の記載
所在	福井市高木中央2丁目	3504番地	

原因及びその日付

建物の家屋番号欄

家屋番号 _____

建物の表示履歴欄

履歴追加 | 履歴挿入 | 附属追加 | 附属挿入 | 上へ | 下へ | 削除 | 新規物件として登録

表示履歴	図面符号	① 種類	② 構造	③ 床面積(平方m)	原因及びその日付
		居宅	木造かわらぶき2階建	1階 0.00 2階 0.00	

末尾欄の入力

合体に伴う権利の表示入力

申請情報の検査結果 Q 申請情報の検査

OK キャンセル

3-15 建物の表示、建物の表示履歴の「符号」で「附」文字を省略

申請書の建物の表示-建物の表示履歴の「符号」において、「附」文字の記載を省略しました。

申請書内のみ対応です。(物件や調査報告書の表示は現状通りです。)

3-16 区分建物の敷地権の表示欄の土地の符号の一括入力

[区分した建物の管理] の [情報の一括編集] に [土地の符号 (一括)] を追加して、土地の符号を一括入力できるようにしました。

更新する対象データを選択してください。

家屋番号 原因及びその日付 (一括) 土地の符号 (一括)

建物の構造 (専有タイプ含む) 所有者情報 敷地権の表示

家屋番号 + 建物の名称

土地の符号 _____

建物の構造 専有タイプ 居室タイプA

所有者情報

敷地権の表示

専有タイプの建物構造が適用されます

OK キャンセル

3-17 TREND-ONE 現場データで入力された半角文字を保持

TREND-ONE現場データで入力された半角文字 (土地の地番名、各階平面図の家屋番号、建物の名称) を保持するようにしました。

TREND REXでは全角表示されますが、TREND-ONEでは半角のまま表示されるようになります。